

記者発表資料
平成31年4月10日
保健福祉部障害福祉課
担当：伊勢・狩野
電話：022-211-2541

電子メール誤送信による個人情報の流出について

保健福祉部障害福祉課におきまして、委託業務の受託業者が電子メールを送信したところ、誤送信による個人情報の流出が判明いたしましたのでお知らせします。

1 事故の概要

平成31年4月5日（金）午前9時28分、みやぎ障害者ITサポート業務の受託業者職員が、受託業者の事務所から委託業務の実施場所あてにメールを送信した際に、送信先アドレスのドメインを「@gmail.com」とすべきところを「@gmai.com」（「エル」が欠落）としたため、当該メールに添付していたパソコンボランティア名簿※に記載されていた方の氏名、生年月日、住所、電話番号等を含む個人情報37名分が流出してしまったものです。

受託業者名 特定非営利活動法人せんだいアビリティネットワーク（仙台市）

2 対応

平成31年4月9日（火）に受託業者の点検により判明し、同日より受託業者から名簿に登載されていたパソコンボランティアに対し、事実の報告とお詫び、二次被害への注意喚起のため、電話により連絡中です。

3 再発防止策

受託業者に対して次の再発防止策を指導監督します。

- ・送信時における複数職員による確認の徹底
- ・情報セキュリティ対策の理解・実践の徹底

4 被害状況等

現在まで被害の連絡は受けておりません。

※パソコンボランティア名簿

障害者の福祉に理解と熱意があり、情報通信技術に一定の知識・技能を有し、障害者のパソコン機器等の使用に関する支援に必要な技術等に関する県の研修を受講した者のうち、登録に同意した者の名簿。

名簿登載者には、受託業者が実施するパソコン研修等において、ボランティアとして活動していただいている。